







認定NPO法人川口市民環境会議 寄贈用SDGs図書リスト

昨年に続き今年度も、市内小学校に図書を寄贈させていただきます。図書の購入は、株式会社銀座コージーコーナー様からの寄付金を活用します。希望する図書を、下記リストの中から選んでください。







★印：環境関連図書










No欄が黄色：今年度新しく追加した図書










NO	図書名	内容	定価（税込）	備考
1	「わたしがかわる みらいもかわるSDGsはじめの一步」 原琴乃著 汐文社	外務省の担当官がつくった初のSDGs絵本。SDGsの基本的な理念を理解し、具体的な行動を身につけていくことができます。よみきかせ。わかりやすく、短時間で読めるため、授業でのよみきかせに使いやすい。はじめてSDGsに取り組むとき年齢を問わず使用できる。	1,980円 27cm/36頁	SDGs 全般 
2	「12歳までに身につけたいSDGsの超きほん」 蟹江憲史著 朝日新聞出版	マンガ＋ワーク＋図イラストつき解説の三つの手段で、知りたかったテーマがすっきりわかるシリーズ。タイムスリップしてきたネコロボットミライが、小学5年生のメイ、悟、理人へSDGsに取り組むためのヒントを与える。SDGsを自分事としてとらえ、身近な存在にするための本。	1,100円 B5判/128頁	SDGs 全般 
3	「10歳からの図解でわかるSDGsアクション 好きなことで未来を変える、自分だけのアイデアを見つける本（まなぶっく）」 平本督太郎著 メイツユニバーサルコンテンツ	自分の好きなことや得意なことを生かしながら、SDGsに貢献しよう！SDGsにつながるアクションのつくり方や事例＆プロセスを解説。ダウンロードして使えるSDGsゲーミフィケーション教材＆ワークシートつき。	1,991円 21cm/128頁	SDGs 全般 
4	「SDGs入門 未来を変えるみんなのために」 蟹江憲史著 岩波書店	「未来のカタチ」を示し、環境やエネルギー、貧困などと向き合うSDGsとは何か？未来世代のための入門書。 SDGs（持続可能な開発目標）は国連で合意された「未来のカタチ」です。環境、エネルギー、貧困など様々な課題と向き合い、「だれ一人取り残されない」という理念のもとに生まれたSDGsとは何か？経済・社会・環境にまたがる17の目標を若い世代に向けてわかりやすく解説します。「岩波ジュニアスタートボックス」。	1,595円 19cm/122頁	SDGs 全般 
5	「SDGs国連 世界の未来を変えるための17の目標 改訂新版」 日能研教務部	各国は2030年まで、誰も置き去りにしないことを確保しながら、あらゆる形態の貧困に終止符を打ち、不平等と闘い、気候変動に対処するための取り組みを進めることとなります。持続可能な開発目標(SDGs)を多くの小学生にも知ってもらい、さらに自分で考え、取り組んでほしいという願いをこめて刊行されました。写真や図も多く使用。大人の方のSDGs入門書としても最適です。	1,320円 26cm/127頁	SDGs 全般 

6	「おはなしSDGs 未来からの伝言」 那須田淳, 梶山直美著 講談社	話題のSDGsとはなにか? その考え方や17の目標についてやさしく解説。「おはなしSDGs」シリーズをより楽しむための、また自分たちになにができるか考えるきっかけになる1冊です。雨の水曜日、バス停で雨宿りをしていた小学5年生の紗綾、大悟、郡司の3人組は、子ネコに誘われて、「子ども近未来デザイン研究所」に迷いこむ。	1,485円 22cm/96頁	SDGs 全般 
7	「大人も知らない!?SDGsなぜなにクイズ」 笹谷秀光監修 宝島社	「SDGs(持続可能な開発目標)」がクイズ形式で楽しく学べる入門書。「世界で学校に行くことができない子どもは、どれくらいいる?」「気候変動によって生きていけない生物は何種類?」など、クイズを解きながらSDGsが理解できます。巻末の「SDGsアイデア&アクションノート」は書き込み式なので、自分ごととしてSDGsを考えるきっかけになります。子どもから大人まで楽しみながらSDGsを学べる一冊。	1,430円 21cm/143頁	SDGs 全般 
8	「お笑い芸人と学ぶ13歳からのSDGs」 たかまつなな著 くもん出版	本書では、SDGsをやさしく、スッキリ解説します! 環境問題や人権問題など、SDGsが扱う内容をどこか遠い話として捉えている人もいるのではないのでしょうか。けれども、どの問題も私たちの生活と無関係ではありません。そこで本書では、身の回りに起こりそうな話題を用いながら「SDGsの自分ごと化」を目指しています。	1,650円 19cm/143頁	SDGs 全般 
9	「マークで学ぶSDGs 学校で見つかるマーク」 蟹江 憲史著 ほるぷ出版	SDGsには17の目標がありますが、範囲が多岐にわたるため、なかなか具体的に理解することが難しいところがあります。この本では、身近なところで見かけるさまざまなマークを見開きで紹介し、それがSDGsのどの目標とリンクしているかを解説。身近なことからSDGsを学ぶことができるシリーズです。この巻では、学校で見つけられるマークとして、「非常口マーク」「ベルマーク」「キッズデザインマーク」などを紹介。	3,080円 A4変判/36頁	SDGs 全般 
10	「マークで学ぶSDGs 街で見つかるマーク」 蟹江憲史著 ほるぷ出版	今、世界中が協力している、「だれも置き去りにしない」世界をつくる目標の事です。世界には、さまざまな問題をかかえ、困っている人々があります。人々を守ることは、地球の環境を守ることにもつながります。自分ひとりでは達成できないと思えないような目標も、子どもから大人まで、たくさんの人やモノ、しくみと、直接的・間接的につながることで、だれでも実現できるのです。SDGsと関係しているモノは身近にたくさんある。子ども110番のステッカー、ほじょ犬マークなど、街で見つけられる、さまざまなところについているマークの意味とSDGsとのつながりを解説する。	3,080円 A4変判/36頁	SDGs 全般 

11	「マークで学ぶSDGs 家で見つかるマーク」 蟹江憲史著 ほるぷ出版	SDGsという言葉聞いたことはありますか？ 今、世界中が協力している、「だれも置き去りにしない」世界をつくる目標の事です。身近なことからSDGsを学ぶことができるシリーズです。この巻では、家で見つけられるマークとして、「国際フェアトレード認証ラベル」「有機JASマーク」「レッドカップマーク」などを紹介。	3,080円 A4変判/36頁	SDGs 全般 
12	「SDGsぬまっち式アクション 100 1学校編」 沼田昌弘監修 鈴木出版	貧困、不平等、環境破壊…。世界中で起きているたくさん問題を解決するために立てられた17の目標、SDGs。「持ち物マーキング」「学校ピカピカ作戦」など、目標達成につながるさまざまなアクションを紹介する。	3,300円 31cm/39頁	SDGs 全般 
13	「SDGsぬまっち式アクション 100 2まち編」 沼田昌弘監修 鈴木出版	貧困、不平等、環境破壊…。世界中で起きているたくさん問題を解決するために立てられた17の目標、SDGs。「地元ダイビング」「まちの図書館活用術」など、目標達成につながるさまざまなアクションを紹介する。	3,300円 31cm/39頁	SDGs 全般 
14	「SDGsぬまっち式アクション 100 3家族編」 沼田昌弘監修 鈴木出版	貧困、不平等、環境破壊…。世界中で起きているたくさん問題を解決するために立てられた17の目標、SDGs。「早寝早起きエコ達人」「ごみわけパーティー」など、目標達成につながるさまざまなアクションを紹介する。	3,300円 31cm/39頁	SDGs 全般 
15	「暮らしのなかのSDGs 今と 未来をつなげるものさし」 アノニマ・スタジオ著 KTC中央出版	持続可能な未来はひとりひとりの暮らし方からはじまります。この本は、とても読みやすく、身近なところから暮らしを見つめなおすヒントをたくさんくれます。16人のさまざまに生きる人たちが登場して、暮らしのちょっとした習慣や考えを短文で寄せているのですが、これが多彩ですごくいいのです。	1,650円 21cm/126頁	SDGs 全般 
16	「世界がもし100人の村だったら」 池田香代子, C.ダグラス・ラミス 著 マガジンハウス	世界には63億人の人がいますが、もしもそれを100人の村に縮めるとどうなるのでしょうか。いろいろな人がいるこの村ではあなたとは違う人を理解すること相手があるがままに受け入れることそしてなによりそういうことを知ることがとても大切です。インターネットで世界中を駆けめぐった現代の民話。	922円 20cm	SDGs 全般 
17	「世界がもし100人の村だったら ④子ども編」 池田香代子著 マガジンハウス	子どもが子ども時代を奪われることは、人類が生き延びるのに欠かせないしあわせの記憶が奪われることです。22億人の世界の子どものたちの現在と希望は？	1,047円 20cm/61頁	SDGs 全般 

18	<p>「世界を変えるための50の小さな革命」</p> <p>ピエルドメニコ・バッカラリオ、フェデリーコ・タッディア 著</p> <p>太郎次郎社エディタス</p>	<p>イタリアの児童文学作家・バッカラリオらが贈る、冒険ガイド第3弾。ペットボトルの水を買うのをやめる、もっと辞書を使う、紙を再利用する…。世界を変えるための50の小さな革命を…文句を言ってるひまはない。行動するのはキミだ。環境破壊、貧困、スマホ依存、ウソ、偏見……。このまちがった世の中にガマンがならない？もしそう思ってるなら、文句なんか言ってるひまはない。行動するのはキミだ。同志を集めて革命団を結成し、世界をよりよく変える50の革命を起こせ！</p>	<p>1,760円 19cm/189頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 
19	<p>「地球のことをおしえてあげる」</p> <p>ソフィー・ブラッコール、横山和江 著</p> <p>鈴木出版</p>	<p>絵本作家によるわたしたちのふるさとである地球を紹介する物語。宇宙からくる、だれかさんへ。地球がどんどころかしてる？ぼくがきみに、おしえてあげる。地球のすべてを紹介しながら、同じ星に存在する仲間として、あらゆるものと共に生きていこうとよびかけます。ニューヨークタイムズ2020子どもの本ベスト25に選出!</p>	<p>1,760円 30cm/73頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 
20	<p>「地球について知っておくべき100のこと」</p> <p>竹内薫監修</p> <p>小学館</p>	<p>わたしたちが住む「地球」。人間をはじめ、植物や動物を育む地球は、宇宙から見れば小さな星に過ぎませんが、極めてめずらしい星でもあります。これほどたくさんの生物が生きていくためには、大変な偶然がうまく重ならなければ成り立ちません。地球とはそんなスゴイ星なのです。その地球の秘密を、天文学、地質学、生態学、気象学などあらゆる面から取り上げて紹介。地球温暖化、環境破壊問題、乱獲による生物の絶滅など、子どもたちに知って欲しい事柄にも踏み込んで紹介。難しい事象もインフォグラフィックの効果で、すいすい頭に入ってくる楽しい本です。</p>	<p>1,650円 B5変型/128頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 
21	<p>「国谷裕子とチャレンジ！未来のためのSDGs 1 「人間」に関するゴール」</p> <p>国谷裕子監修</p> <p>文溪社</p>	<p>SDGs（持続可能な開発目標）の17のゴールを5つに分類し、各ゴールの内容をわかりやすく解説する。子どもでもできるSDGsの取り組みなども紹介。1は、「人間」に関するゴールを取り上げる。</p>	<p>3,520円 30cm/47頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 
22	<p>「国谷裕子とチャレンジ！未来のためのSDGs 2 「豊かさ」に関するゴール」</p> <p>国谷裕子監修</p> <p>文溪社</p>	<p>SDGs（持続可能な開発目標）の17のゴールを5つに分類し、各ゴールの内容をわかりやすく解説する。子どもでもできるSDGsの取り組みなども紹介。2は、「豊かさ」に関するゴールを取り上げる。</p>	<p>3,520円 30cm/47頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 
23	<p>「国谷裕子とチャレンジ！未来のためのSDGs 3 「地球」に関するゴール」</p> <p>国谷裕子監修</p> <p>文溪社</p>	<p>SDGs（持続可能な開発目標）の17のゴールを5つに分類し、各ゴールの内容をわかりやすく解説する。子どもでもできるSDGsの取り組みなども紹介。3は、「地球」に関するゴールを取り上げる。</p>	<p>3,520円 30cm/47頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 



24	「国谷裕子とチャレンジ! 未来のためのSDGs 4 「平和」と「パートナーシップ」に関するゴール」 国谷裕子監修 文溪社	SDGs (持続可能な開発目標) の17のゴールを5つに分類し、各ゴールの内容をわかりやすく解説する。子どもでもできるSDGsの取り組みなども紹介。4は、「平和」と「パートナーシップ」に関するゴールを取り上げる。	3,520円 30cm/47頁	SDGs 全般 
25	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 1 SDGsってなに?」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。1では、SDGsはどのようにしてつくられたのか、どんな内容なのかなど、SDGsの基礎知識を学ぶ。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
26	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 2 貧困」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。2では、目標1「貧困をなくそう」の内容や、貧困とはなにか、世界の絶対的貧困の原因などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
27	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 3 飢餓」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。3では、目標2「飢餓をゼロに」の内容や、飢餓とはなにか、世界の飢餓が起こる原因などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
28	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 4 健康と福祉」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。4では、目標3「すべての人に健康と福祉を」の内容や、福祉とはなにか、健康を害する原因などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
29	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 5 教育」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。5では、目標4「質の高い教育をみんなに」の内容や、世界の主な国ぐにの教育制度、教育格差などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
30	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 6 ジェンダー」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。6では、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」の内容や、世界の女性差別の実態、日本の男女格差などを解説する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
31	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 7 水とトイレ」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。7では、目標6「安全な水とトイレを世界中に」の内容や、安全な水を利用できない理由などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
32	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 8 エネルギー」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。8では、目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の内容や再生可能エネルギーの必要性などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 

33	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 9 労働と経済」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。9では、目標8「働きがいも経済成長も」の内容や、児童労働の実態とその原因などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
34	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 10 インフラ」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。10では、目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」の内容や、開発途上国が求めるインフラなどを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
35	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 11 不平等」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。11では、目標10「人や国の不平等をなくそう」の内容や、日本の格差問題の原因などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
36	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 12 まちづくり」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。12では、目標11「住み続けられるまちづくりを」の内容や、スラム街の問題などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
37	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 13 生産と消費」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。13では、目標12「つくる責任つかう責任」の内容や、世界の食品ロス、電子ごみの問題などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
38	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 14 気候変動」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。14では、目標13「気候変動に具体的な対策を」の内容や、地球温暖化の原因や影響などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
39	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 15 海の豊かさ」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。15では、目標14「海の豊かさを守ろう」の内容や、海の深刻な問題などを説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
40	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 16 陸の豊かさ」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。16では、目標15「陸の豊かさを守ろう」の内容や、砂漠化する土地などについて説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 
41	「SDGsのきほん 未来のための17の目標 17 平和と公正」 稲葉茂勝著 ポプラ社	全世界が2030年までに達成すべき17のゴール(目標)SDGsを、1巻1ゴール(目標)ずつ、詳しく解説。17では、目標16「平和と公正をすべての人に」の内容や、世界の子どものための深刻な問題などについて説明する。	2,420円 24cm/31頁	SDGs 全般 

42	「世界がぐっと近くなるSDGsとボくらをつなぐ本」 池上彰監修 学研プラス	「貧困をなくそう」「質の高い教育をみんなに」「気候変動に具体的な対策を」…。持続可能な開発目標（SDGs）の17個の目標について、マンガやイラスト、図表を用いてわかりやすく解説。池上彰のSDGs特別講義も収録。	5,280円 27cm/127頁	SDGs 全般 
43	「教科で学ぶSDGs学」 稲葉茂勝著 今人舎	SDGs（持続可能な開発目標）のさまざまなポイントを、国語・算数・理科・社会などの教科ごとに紹介する。SDGsのターゲット（目標1～17）の子ども挑訳、復習テストなども収録。自由にコピーして使えるページあり。	2,420円 27cm/63頁	SDGs 全般 
44	「こどもSDGs なぜSDGsが必要なのかがわかる本」 秋山宏次郎著 カンゼン	このままでは地球があぶない。未来のために考えるべきことは。世界のさまざまな問題とそれを解決するために定められたSDGsを簡単に説明し、私たちがSDGsについてどう考え、どう行動するべきかを紹介する。	1,430円 21cm/127頁	SDGs 全般 
45	「数字でわかる！こどもSDGs地球がいまどんな状態かわかる本」 秋山宏次郎著 カンゼン	2030年までに達成をめざす全人類共通の17の目標、SDGs（持続可能な開発目標）。貧困や差別など、様々な問題・課題を抱える世界の現実を具体的な数字を使ってわかりやすく解説し、関連するSDGsの目標を紹介する。	1,430円 21cm/127頁	SDGs 全般 
46	「こどもSDGsブック自分が変わると世界も変わる！」 古沢広祐著 金の星社	SDGsのきほんとともに、SDGsの17個の目標を「世界のこと」「日本のこと」「目標達成に大切なこと」に分けて解説する。世界がかかえる課題を自分のこととして考えるための質問、すぐに取り組めるアイデアなども掲載。	1,540円 21cm/143頁	SDGs 全般 
47	「地球がもし100cmの球だったら子どもSDGs版環境問題がよく見える！」 永井智哉著 世界文化ブックス	もし地球の直径が100cmなら、富士山は0.3mm、空気の厚さは1mm、飲み水はわずかスプーン1杯ほど。身近なスケールで、かけがえない地球に起きているさまざまな問題を考える。本体は背表紙なし糸綴じ。	1,430円 24cm/64頁	SDGs 全般 
48	「こどもSDGs大図鑑365 1日5分で未来が変わる！」 齋藤孝著 実務教育出版	地球上にある問題を知り、その解決のために行動しよう。一生モノの教養と生き抜く力が身につく365のミッションを紹介する。関連するSDGsの目標なども掲載。切り取れる「17の目標からミッションがわかる！索引」つき。	1,980円 21cm/415頁	SDGs 全般 
49 ★	「ハチドリの一としずく」 辻信一監修 光文社	「私は、私にできることをしているだけ」これは、ちいさな力の大切さを教えてくれる南米アンデス地方の古くてあたらしいお話です。森林火事に一滴ずつ水を運ぶハチドリに対して、森から逃げた動物たちは「そんなことして何になるのだ」と笑います。ハチドリは「私は、私にできることをしているだけ」と答えました……。	1,257円 20cm/83頁	

<p>50 ★</p>	<p>「風をつかまえたウィリアム」</p> <p>ウィリアム・カムクワンバ著 さ・え・ら書房</p>	<p>アフリカのもっともまずしい国のひとつマラウィで生まれ育ったウィリアム少年は、図書館で出会った1冊の本を読んで、手づくりの風力発電に挑戦することを決め、実行に移した真実の物語。アメリカの大学で学ぶことになった。いまは、再生可能エネルギーをつかって、村のために発電やかんがい装置をつくろうと計画している。何かを実現したいと思ったら、まず始めること、そして決してあきらめないこと。それがウィリアムの信念だ。</p>	<p>1,540円 29× 23.5cm/32頁</p>	
<p>51 ★</p>	<p>「気温が一度上がるとどうなるの？」</p> <p>竹内薫監修 西村書店</p>	<p>これまでの150年で、すでに地球の気温は平均で1度上がりました。前半では、地球上の気候や「温室効果」のしくみ、これまでにどんな気候変動があったかについて説明します。後半では、わたしたち人間の進歩の過程で産業革命がおり、農業や工業が発展し、食生活や移動の手段などが大きく変わったことから、自然環境にどのような影響が出ているのかを幅広い視点でとらえ、豊富なイラストで解説します。</p>	<p>2,090円 21cm/89頁</p>	
<p>52 ★</p>	<p>「気候変動から世界をまもる30の方法: 私たちのクライメート・ジャスティス!」</p> <p>国際環境NGO FoE Japan 合同出版</p>	<p>子どもといっしょに気候変動を知る・学ぶ入門書。各国の最前線で活躍する研究者・活動家が、子ども向けにわかりやすく解説!約100点の写真と図表で、気候変動の問題がよくわかる!世界中で深刻化する気候変動の問題を理解し、行動するためのツールに。</p>	<p>1,980円 21cm/175頁</p>	
<p>53 ★</p>	<p>「地球温暖化を解決したいーエネルギーをどう選ぶ?」</p> <p>小西雅子著 岩波書店</p>	<p>地球温暖化の予測を知ることは自分の命を守ること。猛暑や大洪水、干ばつ、飢餓を引き起こす温暖化を解決するカギはエネルギーの選び方。二酸化炭素を出さない水力、風力、太陽光などの再生可能エネルギー、そして石油、石炭、天然ガス、原子力など、それぞれのエネルギーの長所や短所をわかりやすく解説します。どのエネルギーをどう選ぶか、みんなで考えよう。さまざまなエネルギーの特徴を知ろう。1 温暖化対策とエネルギーの関係 2 エネルギーの特徴を学ぼう 3 考えてみよう エネルギー選択と温室効果ガス削減 4 ティベートをしてみよう。「岩波ジュニアスタートブックス」。</p>	<p>1,595円 B6版/126頁</p>	
<p>54 ★</p>	<p>「こども環境学」</p> <p>朝岡幸彦監修 新星出版社</p>	<p>「環境学」とは、私たちがとりまく生命やモノのつながりを知り、どう行動するのか考えることです。この本では、SDGs(持続可能な開発目標)の土台となる環境問題を、小学生向けにゼロから解説しています。スーパーのレジ袋や、給食の食べ残しなど身近な話題を取り上げているので、環境について考えるきっかけに最適です。</p>	<p>1,650円 21cm/207頁</p>	<p>SDGs 全般</p> 

<p>55 ★</p>	<p>「あなたが世界を変える日 12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ」</p> <p>セヴァン・カリス=スズキ著 学陽書房</p>	<p>1992年、リオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球環境サミットでの、12歳の少女のわずか6分間のスピーチ。世界中を感動させたこのスピーチなどをイラストと共に収録する。スピーチの英語原文も掲載。</p>	<p>1,100円 20cm/65頁</p>	
<p>56 ★</p>	<p>「わたしたちの家が火事です 地球を救おうとよびかけるグレッタ・トゥーンベリ」</p> <p>ジャネット・ウィンター著 鈴木出版</p>	<p>世界中の気候がおかしい。地球の温度が上がっている。手遅れにならないうちになんとかしなければ！ひとりの女の子が声を上げ、勇気あるその行動は世界を動かし…。17歳の環境活動家グレッタ・トゥーンベリを描く。</p>	<p>1,650円 25cm/39頁</p>	
<p>57 ★</p>	<p>「ソウの森とポテトチップス」</p> <p>横塚眞己人著 そうえん社</p>	<p>世界で3番めに大きな南の島・ボルネオ島のソウたちの命があぶない。わたしたちが何気なく食べているポテトチップス、毎日つかっているシャンプーや洗ざい...これらがソウたちの命をおびやかしているって、ほんと？—熱帯雨林の森がへっているボルネオ島の真実と、わたしたちのくらしとのつながりを知る写真絵本。</p>	<p>1,430円 22× 29cm/30頁</p>	
<p>58 ★</p>	<p>「プラスチックのうみ」</p> <p>ミシェル・ロード著 小学館</p>	<p>小学5年生が翻訳した絵本 この絵本では、人間が出したプラスチックごみ、どのように海を汚し、海に暮らす生き物に影響を及ぼしているのか、そしてきれいな海を取り戻すにはどうしたらいいのかを、美しいイラストと分かりやすい言葉で伝えます。</p>	<p>1,650円 B12取/36頁</p>	
<p>59 ★</p>	<p>「ハブラシのサミー 海の中のプラスチック」</p> <p>M・G・レナード著 化学同人</p>	<p>ソフィアは黄色いハブラシが大好きです。名前はサミーです。ところがサミーの毛先がぐしゃぐしゃになると、おかあさんはすててしまったのです。サミーの旅がはじまりました。たくさんのプラスチックのゴミにあいました。サミーはなんとかソフィアのもとにかえりたい！サミーのたいへんな旅からみえてくるのは、プラスチックのいろいろとこまったところ。さあ、どうしたらいいでしょう。プラスチックごみの現状を知り、環境へ配慮する気持ちを育てます。</p>	<p>1,980円 28cm</p>	
<p>60 ★</p>	<p>「プラスチック・プラネット」</p> <p>ジョージア・アムソン=ブラッドショー著 評論社</p>	<p>「海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する」の課題になっているプラスチック問題解決のために何が必要か、私たちに何が出来るのか、を分かりやすく絵本風に解説している。プラスチックの基礎知識、歴史、現状から私たちが日常で出来る解決法などを写真やイラストを効果的に活用し、見開き1テーマ設定で展開している。小学生から中学生が環境問題などの自由研究に取組にはうってつけの一冊だ。</p>	<p>2,420円 29cm/48頁</p>	

<p>61 ★</p>	<p>「プラスチックモンスターをやっつけよう! きみが地球のためにできること」</p> <p>高田秀重監修 クレヨンハウス</p>	<p>プラスチックは便利だけど、生きものからみつき、ちいさくなってエサのふりをし、毒を出し、ほかの有害物質とくっつきパワーアップも! そんな「プラスチックモンスター」の特徴をわかりやすく伝えます。「蜜ろうラップの作り方」「浜辺でマイクロプラスチックを見つける実験」などもたっぷり紹介。絵本感覚で読める本書は、おとなの入門書にも。たのしみながら、暮らしの中のプラスチックを減らせます。</p>	<p>1,760円 23cm/95頁</p>	
<p>62 ★</p>	<p>「スラムにひびくバイオリン ゴミを楽器に変えたオーケストラ」</p> <p>スーザン・フッド著 汐文社</p>	<p>バラクアイの貧しいまち、カテウラ。鼻をつくにおいがする、ごみ処理場のあるこのまちから、びっくりするようなことがおこるとは、思いもよらなかった。ゴミの山には、美しい音楽が埋もれていた…。貧しい町の住人は、ゴミをあさり、わずかなお金を得て生活しています。バイオリンに憧れているアーダに、廃材で楽器を作ってくれる人が現れて…実話に基づくお話。</p>	<p>1,980円 26cm/40頁</p>	
<p>63 ★</p>	<p>「ごみ育 日本一楽しいごみの分別の本」</p> <p>マシンガンズ滝沢秀一著 太田出版</p>	<p>50問クイズ式、覚えやすい難易度順! TV出演も多数、話題の“ごみ清掃員芸人”が贈る、未来への“ごみ”とのつきあい方。使い終わったカイロは何ごみ? ピザの箱は? 乾燥剤や保冷剤はどう捨てる? 最終処分場はあと何年もつ? そして・・・“ごみ”そのものを減らすには? この本で、一緒に『ごみ育(いく)』を始めてみませんか?</p>	<p>1,210円 21cm/132頁</p>	
<p>64 ★</p>	<p>「やっぱりこのゴミは収集できません」</p> <p>マシンガンズ滝沢秀一著 白夜書房</p>	<p>「ゴミの出し方で人生が変わる!」定収入を得るためにゴミ清掃員を始めた、マシンガンズ・滝沢秀一の書下ろしエッセイ。今作も、理解不能な怪奇ゴミに怪事件、金持ちゴミの分析や食品ロスの実態など、キューッと詰め込んだ渾身の一作。笑ったあとに、自分の出したゴミについて考えること必至です。緊急事態宣言下にゴミ清掃員は何を見て何を感じたのか、コロナ禍のゴミ清掃員現場も掲載。</p>	<p>1,430円 19cm/191頁</p>	
<p>65 ★</p>	<p>「捨てられる食べものたち 食品ロス問題がわかる本」</p> <p>井出留美著 旬報社</p>	<p>食品ロスは誰にとっても身近な問題であり、環境的にも経済的にも大きな影響を社会に与えています。食品ロスはなぜ生まれるのか、食品ロスを減らすにはどうしたらいいのかなどを、イラストとともに解説します。</p>	<p>1,540円 21cm/117頁</p>	

<p>66 ★</p>	<p>「もったいない」</p> <p>プラネット・リンク著 マガジンハウス</p>	<p>2004年ノーベル平和賞受賞者でケニア共和国環境副大臣、ワンガリ・マータイさんが日本で知り、感銘を受けた言葉「もったいない」。ごみ削減、再使用、再利用の精神につながるこの日本語をマータイさんは環境保護の合言葉「MOTTAINAI」として今、世界に広めようとしている。この本は冒頭にそのマータイさんの言葉を紹介、日常生活のなかからさまざまな「もったいない」エピソードを挙げて、絵と文でわかりやすく説明していく。「食事を残すのはもったいない。ごはんは最後の一粒までいただく」「〈おさがり〉はまだ充分使えるものをもったいないから生かす、というリサイクルの風習」など、全14項目。どれも、「もったいない」というすばらしい精神を今の日本人が忘れていることを教えてくれる。</p>	<p>1,100円 20cm/77頁</p>	
<p>67 ★</p>	<p>「もったいないばあさん」</p> <p>真珠まりこ著 講談社</p>	<p>もったいないばあさんが来るよ。お皿の上の食べ残し、お茶碗についたごはんつぶ。もったいないと言ってくるよ。「もったいない」ってどういう意味？ものを大切に作る心がそだつ絵本。</p>	<p>1,650円 31cm</p>	
<p>68 ★</p>	<p>「もったいないことしてないかい？もったいないばあさん」</p> <p>真珠まりこ著 講談社</p>	<p>芋堀り、運動会、落ち葉、塗り絵など、秋冬をテーマにしたもったいないばあさんのお話がいっぱい！</p>	<p>1,650円 31cm/26頁</p>	
<p>69 ★</p>	<p>「もったいないばあさんのいただきます」</p> <p>真珠まりこ著 講談社</p>	<p>にんじん嫌い、ピーマン嫌い、好き嫌いしていたら、もったいないばあさんがやってきた。大切に作られた食べ物を残すなんてもったいない！もったいないばあさんが、いろんな食べ物の役割を楽しく教えてくれます。</p>	<p>1,650円 31cm/32頁</p>	
<p>70 ★</p>	<p>「もったいないばあさんがくるよ！」</p> <p>真珠まりこ著 講談社</p>	<p>お茶碗についたご飯粒。食べるのが面倒なお魚。すってんころりと転んでも、もったいないばあさんが「もったいないーい」と言って来るよ！</p>	<p>1,650円 31cm/27頁</p>	
<p>71 ★</p>	<p>「もったいないばあさんかわをゆく」</p> <p>真珠まりこ著 講談社</p>	<p>男の子が川にごみを捨てようとする、もったいないばあさんが現れて、男の子を山の上の森の奥まで連れていった。そこでは、川の赤ちゃんが生まれていて…。なぜ「ポイ捨て」がいけないのかをわかりやすく伝える絵本。</p>	<p>1,650円 31cm/36頁</p>	
<p>72 ★</p>	<p>「もったいないばあさんもりへいく」</p> <p>真珠まりこ著 講談社</p>	<p>野あそびしよう！もったいないばあさんは、いつも説教しているばかりじゃありません。昔ながらのあそびや知恵もたのしくおしえてくれますよ。もったいないばあさんといっしょに、自然のなかであそんでみよう。</p>	<p>1,430円 23cm/32頁</p>	




<p>73 ★</p>	<p>「生きものがきえる もったいないばあさんと考えよう世界のこ と」</p> <p>真珠まりこ著 講談社</p>	<p>生物多様性と私たちのつながりとは？ 地球がゆたかな星なのは、いろいろな生きものが いるからこそ。その生きものたちの多くが、すご いスピードで絶滅しているのはなぜでしょう？生 きものたちが絶滅する問題と私たちのくらしとの つながり、そして、生物多様性を子どもたちにも わかりやすくお伝えします。</p>	<p>1,100円 21cm/64頁</p>	
<p>74 ★</p>	<p>「もったいないばあさんと考え よう世界のこ」</p> <p>真珠まりこ著 講談社</p>	<p>いま地球で起きている問題はすべて、命を一番に 考えていたら起きなかったと思うことばかり。命 の大切さを伝える「もったいない」ということば のメッセージとともに、問題と、それに巻き込ま れている世界の子どもの話、私たちとどの ようにつながっているのかをお伝えします。もっ たいないばあさんといっしょに、考えていきま しょう。</p>	<p>1,100円 21cm/79頁</p>	
<p>75 ★</p>	<p>「ポリぶくろ、1まい、すて た」</p> <p>ミランダ・ポール著 さ・え・ら書房</p>	<p>ポリ袋を1枚、道にすてた。次の日には2枚にな り、それはやがて100枚になった。自分のすて たものは自分の手で何とかしなければいけない と、アイサトウは仲間たちとリサイクルの財布作 りをはじめた。・・SDGsの「環境保護」、 「責任ある消費」、そして「女性のエンパワメ ント」が込められた、事実をもとにした絵本で す。</p>	<p>1,650円 24×28cm</p>	
<p>76 ★</p>	<p>「うみのむこうは」</p> <p>五味太郎著 絵本館</p>	<p>浜で海を見ている子ども。子どもは海の向こうの ことを想像してみる。思いつく限り想像した光景 が海の上のスクリーンに映し出される。畑、ある いはビルがいっぱいの都市。それともお家がいっ ぱいの町。そこには自分と同じ子どもがたくさん いるかもね。想像する楽しさがあふれる絵本。</p>	<p>1,320円 238× 210mm/28頁</p>	
<p>77 ★</p>	<p>「ウルド昆虫記 バッタを倒しに アフリカへ」</p> <p>前野ウルド浩太郎著 光文社新書</p>	<p>ファーブルのような昆虫学者になるため、世界を バッタの害から救うため、アフリカに向かった若 きハカセの冒険物語。</p>	<p>1,980円 21cm/391頁</p>	
<p>78 ★</p>	<p>「地球がうみだす土のはなし」</p> <p>大西健夫,龍澤彩,西山竜平著 福音館書店</p>	<p>土の原料は火山灰や岩石ですが、それだけでは土 になりません。とけだした成分がねん土になり、 そこに生きもののかげらやフンなどがまざって、 少しずつ変化して……長い長い年月を経て、よう やく土がうまれます。植物は土に根をはり、水や 養分をすいあげます。成長した植物は、多くの動 物の食べ物やすみかとなります。命を終えた生き ものは、やがて土の一部となります。土は多くの 生きものの命を育み、巡らせているのです。科学 絵本。</p>	<p>1,430円 31cm/32頁</p>	

<p>79 ★</p>	<p>「土をつくる生きものたち」</p> <p>谷本雄治著 岩崎書店</p>	<p>雑木林の落葉や、動物の死骸、糞などを、土にかえていく生きものたちのはたらきを精密なイラストとリスミカルな文章で興味深く紹介した科学絵本。落ち葉を細かくするダンゴムシ、けもの糞を土にかえずセンチコガネなどなど、土づくりに一役買っている生き物たちが続々登場。雑木林を歩きたくなる1冊。</p>	<p>1,540円 29cm/32頁</p>	
<p>80 ★</p>	<p>「信じられない現実のうんこ科学図鑑」</p> <p>増田まもる編 東京書籍</p>	<p>うんこは何でできている？ 今までされたうんこの量は？ うんこを食べる動物たち うんこはどこに行く？ おしっこって何？ 一生のうちにするおならの量は？ など 医学、動物、科学、宇宙、環境など幅広いテーマに沿ってうんこ、おしっこ、おならをわかりやすく解説。動物や人間のうんこについて驚きの真実を図解で紹介する新感覚図鑑!</p>	<p>1,540円 29cm/64頁</p>	
<p>81 ★</p>	<p>「100年後の水を守る」</p> <p>橋本淳司著 文研出版</p>	<p>水不足はアジアやアフリカの問題で、自分には関係ないと思っている人がまだ多くいますが、そんなことはありません。一人一人が自分たちの水を末ながく使っていくには、どうしたらよいかを考える時期にきています。著者の水ジャーナリストとしての活動をお話ししながら、将来の水を守る方法をいっしょに考えます。 1.水を五感で楽しむ(水の色は何色なのだろう:カナディアン・ロッキーにあこがれる ほか)/水問題の現場へ(水は「薬」じゃない:H2Oのことしか書いてない ほか)/学校での水の授業(「水の授業」に挑戦!;「話す」のではなく「伝える」 ほか)/中国の水不足と節水教育(酸性雨をふらせるもの:中国と足尾銅山 ほか)/水のルールをつくる(湧き水をくみにくる人々;そもそも水はだれのもの? ほか)/水をゆっくりと流す(雨水を活用しよう:ほったらかしの森 ほか)/水のルールをつくる(湧き水をくみにくる人々;そもそも水はだれのもの? ほか)/水をゆっくりと流す(雨水を活用しよう:ほったらかしの森 ほか)</p>	<p>1,540円 22cm/162頁</p>	
<p>82 ★</p>	<p>「水とトイレがなかったら」</p> <p>石崎洋司/下平けいすけ著 講談社</p>	<p>夏休み、田舎のおじいさんの家に遊びに行った春樹。おじいさんの家のトイレは、いまだに「ぼっとん便所」。しかもそこからくみあげた下肥で農作物を作っているらしい。そんなトイレを汚いと思う春樹に、トイレに苦労してきた世界の歴史を語る。そして、おじいさんお手製のタイムマシン(?)で、むかしのパリやローマ、江戸の町の水とトイレをめぐる旅に出かけるのだが…!? 蛇口から水が出る。家にシャワートイレがある。これって、ふつうじゃないの? 物語をとおして、SDGsがよくわかる! 物語の背景を、事実によって裏付けられたグラフや図表によって学習できます。巻末の解説でSDGsの17のゴールについて解説</p>	<p>1,485円 22cm/80頁</p>	

<p>83 ★</p>	<p>「すごすぎる天気凶鑑 空の心しぎがすべてわかる！」</p> <p>荒木健太郎著 KADOKAWA</p>	<p>雲、雨、雪、虹、台風、竜巻など空（気象）にまつわる、おもしろくてためになる知識をやさしく紹介。映画『天気の子』の気象監修者としても有名な荒木健太郎氏が、天気や気象にまつわるっておきのネタを教えてください。積乱雲の自虐的ともいえる性質、虹は半円形ではないこと、雨滴のてっぺんはとがっていない……などなど、思わず「そうなんだ！」と思ってしまうようなトピックが盛りだくさん。子どもも大人も楽しく読むことができます。近年の豪雨、巨大台風、大雪にまつわる話題も豊富で、「天気・気象のなぜ？」が一気にわかります。</p>	<p>1,375円 19cm/175頁</p>	
<p>84 ★</p>	<p>「センス・オブ・ワンダー」</p> <p>レイチェル・カーソン著 新潮社</p>	<p>子どもたちへの一番大切な贈り物。自然の美しいもの、未知なるもの、神秘的なものに目を見張る感性（センス・オブ・ワンダー）を育むために子どもと一緒に自然を探索し、発見の喜び味わせることが大切であると教えている。「沈黙の春」の著者の最後のメッセージ。</p>	<p>1,540円 20cm/60頁</p>	 
<p>85 ★</p>	<p>「目で見るSDGs時代の環境問題」</p> <p>ジェス・フレンチ著 さ・え・ら書房</p>	<p>わたしたち人間は毎日、何らかのゴミを生み出しています。生ゴミから、排気ガス、古くなった電子機器まで、こういう廃棄物はどこへ行き、地球にどんな影響をあたえているのでしょうか？SDGs時代をむかえる今、地球環境はかつてないほど悪化しています。本書は、大気汚染からプラスチックごみ、食品ロスなど、世界中で抱えている環境問題の事例やその原因、対策を、写真やイラストでわかりやすく解説します。</p>	<p>3,300円 29cm/72頁</p>	     
<p>86 ★</p>	<p>「こども環境学」</p> <p>朝岡幸彦監修 新星出版社</p>	<p>異常気象はなぜ増えたの？北極の氷がとけているって本当？いま、地球では何が起きているのでしょうか。私たちが住んでいるこの地球は、41億年という大昔から少しずつ変わり続けてきました。しかし、ここ数百年間の人間の活動によって、環境は急激に変化してきています。人間が地球の資源を使いすぎたり、自然を破壊したりして、生態系に大きな影響をもたらしているのです。このままでは、地球で生きていくことができなくなるかもしれません。「環境学」とは、私たちをとりまく生命やモノのつながりを知り、どう行動するのか考えることです。この本では、SDGs(持続可能な開発目標)の土台となる環境問題を、小学生向けにゼロから解説しています。スーパーのレジ袋や、給食の食べ残しなど身近な話題を取り上げているので、環境について考えるきっかけに最適。</p>	<p>1,650円 A5変型判 /208頁</p>	     






<p>87 ★</p>	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 1 気候変動」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。1では、気候の予測、サイクロンによる多数の死者、世界中で起きている大干ばつ、絶滅の危機に瀕している動物などを取り上げ、気候変動にどう立ち向かうかを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	
<p>88 ★</p>	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 2水」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。2では、干ばつによる水不足や、水の汚れなど、人々が直面する水に関する問題を取り上げ、限られた水をどのように使えばいいのかを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	
<p>89 ★</p>	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 3食糧」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。3では、いきすぎた農業・漁業、飢餓が起きる原因など、食糧に関する多くの問題を取り上げ、地球規模の食糧危機をおさえるためにできることを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	
<p>90 ★</p>	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 4ゴミ」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。4では、豊かな国で出される大量のゴミ、プラスチック包装の問題、リサイクルなど、ゴミに関する多くの問題を取り上げ、ゴミの量をへらすためにできることを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	
<p>91 ★</p>	<p>「池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 10エネルギー」</p> <p>池上彰監修 さ・え・ら書房</p>	<p>環境問題に関するニュースをその背景とともに紹介。10では、バイオ燃料、燃料電池、太陽光など、新しいエネルギーを取り上げ、地球規模のエネルギー危機を乗り越え、地球温暖化をおくらすためにできることを考える。</p>	<p>2,530円 29cm/31頁</p>	
<p>92</p>	<p>「ランドセルは海を越えて」</p> <p>内堀たけし著 ポプラ社</p>	<p>日本では、小学校に入学するときに当たり前準備するランドセル。使い終えたランドセルに、ノート、えんぴつ、クレヨン等の文具を詰めて、世界でもっとも物資が不足している国のひとつであるアフガニスタンの子どもたちにプレゼント。アフガニスタンの子どもたちの学校生活を紹介する写真絵本。一部の小学4年生の国語の教科書でも取り上げられました。</p>	<p>1,540円 26.5cm x 22cm /41頁</p>	
<p>93</p>	<p>「マララさんこんにちは世界でいちばん勇敢な少女へ」</p> <p>ローズマリー・マカーニー著 西村書店</p>	<p>史上最年少17歳、マララ・ユスフザイさんノーベル平和賞受賞!パキスタンに暮らしていたマララは、学校に通いたいとのぞんだために、武装集団タリバンに銃撃されました。そのときからマララは世界中の人々に注目されるようになりました。マララの勇気は、世界中の女の子たちの権利を守る声になったのです。</p>	<p>1,320円 B4変型判/32頁</p>	






94	「ねえさんの青いヒジャブ」 イブティハージ・ムハンマド著 BI出版	ねえさんが選んだ青いヒジャブ。身に着けると、ねえさんはまるでプリンセスみたい。でも、そんなねえさんのヒジャブを悪く言ったり、笑ったりする子もいる。いもうとのファイザーは、ねえさんの姿に、強さと希望を感じ……。イスラム教徒の女性が髪の毛をおおうのに使うヒジャブ。そのヒジャブを身に着けてオリンピックに出場した初めてのアメリカ人選手、イブティハージ・ムハンマドの作品です。さかいめのない、空と海の青のように、偏見や差別のない社会を願ってかかれた作品です。	1,760円 27cm/33頁	
95	「カカ・ムラド～ナカムラのおじさん」 ガフラワ著 双葉社	この本は、中村さんに助けてもらったことを後世に語り継ぐために、アフガニスタンで出版された絵本、『カカ・ムラド～ナカムラのおじさん』は、中村医師がアフガニスタンで行ってきたこと、事実をもとに描かれた創作です。診療所を建てて病気を治したり、日照りが続いて乾いてしまった土地に水をひいて緑に変えたり――。中村哲さんの志を受け取ったアフガニスタンの人々の思い、またアフガニスタンに寄せられた日本からの思い、2つの思いがひとつの形になった1冊です。	1,650円 22cm/80頁	
96	「希望の一滴 中村哲、アフガン最期の言葉」 中村哲著 西日本新聞社	治療よりも水と食料が必要だ。1600本の井戸を掘り、65万人の命を支える用水路を建設した医師・中村哲の活動を、彼の言葉と数々の写真で振り返る飽食・不寛容・気候変動。この世を生きる日本人が読むべき1冊。アフガンの暮らし・自然を感じる写真をふんだんに掲載。オールカラー。アフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲医師の絶筆を収録。沙漠化した大地に緑をよみがえらせた記録と、豊かな日本の私たちに生き方を問う言葉が綴られる。	1,650円 21cm/191頁	
97	「トイレをつくる未来をつくる」 会田法行著 ポプラ社	東ティモールでは、今トイレを新設しています。トイレは衛生環境を改善し、人々の健康を保ちます。その活動を紹介した写真絵本。日本ではあたりまえにあるトイレですが、とても大切なものだって知っていましたか？東ティモールでは不衛生な環境が、子どもたちの多くが下痢やコレラ、赤痢などの病気にかかる原因となっています。その環境を変えてくれるのが、トイレです。トイレをつくることで、みんなが健康になり、元気に学校に通い、集中して勉強ができるようになる。そんな子どもたちが、東ティモールという生まれたばかりの国の未来を築いていくのです。トイレづくりは、子どもたちの未来をつくることなのです。	1,650円 27cm/41頁	
98	「わきだせ！いのちの水 日本伝統の上総掘り井戸をアフリカに」 たけたにちほみ著 フレーベル館	【児童ペン賞ノンフィクション賞（第6回）】日本が誇る伝統の「上総掘り井戸」を応用し、開発途上国・難民キャンプにきれいでおいしい水を！現地の人びとへの指導に力を注ぎ、持続可能な国際支援を目指した大野篤志さんの実践を伝えるとともに、多様な生き方を考える。	1,650円 20cm/199頁	

99	「みずをくむプリンセス」 スーザン・ヴァーデ著 さ・え・ら書房	世界には学校に行かずに働いている子どもたちがたくさんいます。子どもとはいえ、大変な仕事をさせられています。ずっとずっとおくまで、きょうもわたしは水をくみにいくーアフリカの、ある水くみ少女の一日をえがいた絵本です。	1,650円 25cm/40頁	
100	「ほくの見た戦争 2003年イラク」 高橋邦典著 ポプラ社	戦場では人の死がとてつとそばにある。2003年3月。イラクが大量破壊兵器をもっているという理由で、戦争になるかもしれない緊張感が高まりつつあった。アメリカ軍に従軍した日本人カメラマンの記録。	1,430円 27cm/55頁	
101	「世界中の子どもの権利を守る30の方法」 認定NPO法人 国際子ども権利センター編 合同出版	子どもたちが直面する問題を解決する30のアプローチ。子どもと学ぶ国際理解・権利学習の入門書。SDGs(持続可能な開発目標)を実践的に学べるヒントが満載。 ・世界中で「子どもの権利」が奪われている 人身売買/児童婚/児童労働/子ども兵/少数民族など ・日本でも「子どもの権利」が守られていない 私をいじめないで/ベトナムからやってきた子ども/児童養護施設の子どもの原発事故で生まれ育った町に帰れない/LGBTの子どもたちなど ・「子どもの権利条約」で世界を変える! 戦争とコルチャック先生 ・子どもにとって一番いいことを優先する	1,980円 A5判/176頁	
102	「男の子でもできることみんなの未来とねがい」 国際NGOプラン・インターナショナル著 西村書店	誰もが幸せに生きるために、人はみな同じ権利を持っています。誰もが自由にのびのびと生きられ世界のためにできることは? けれども世界には、家族や兄弟を支えるために、学校に行かせてもらえず、家事や労働をさせられたりする女の子がいます。みんなが自分の意見を自由に言えて、やりたいことができる世界にするにはどうしたらいいのでしょうか。大切な問いを投げかける写真絵本。	1,760円 23X29cm/26頁	
103	「いろいろな性、いろいろな生きかた 1 いろいろな性ってなんだろう?」 渡辺大輔著 ポプラ社	性のありかたは人それぞれ。生きかたも人それぞれ。家族とのかかわりかたも人それぞれ。さまざまなセクシュアリティを、インタビューを通して紹介します。性と自分らしさについて考えるためのブックガイド付き。	3,300円 22cm/95頁	
104	「みえるとかみえないとか」 ヨシタケシンスケ著 アリス館	【けんぷち絵本の里大賞びばからず賞(第29回)】宇宙飛行士のほくが降り立ったのは、目が3つあるひとの星。普通にしているだけなのに、「後ろが見えないなんてかわいそう」なんて言われて変な感じ…。ヨシタケシンスケが伊藤亜紗に相談しながらつくった、違いを考える絵本。	1,540円 26cm/32頁	

105	<p>「まざっちゃんおう！いろいろないろのおはなし」</p> <p>アリー・チャン著 フレール館</p>	<p>仲良く一緒に暮らしていた、赤、黄、青の三色。ある日突然、自分の色が一番だと言い始めて…。色がまざりあうことで、新しい色が生まれるという希望にあふれたストーリーです。自分とちがうものを受け入れることで、新しい発見や誕生がある、という共生の大切さを描いており、子どもから大人まで、さまざまな読み取り方ができる作品です。イギリスの子どもたちが選ぶ「子どもの本」の賞、2019年「チルドレンズ・ブック賞」の大賞受賞作！</p>	<p>1,540円 23cm× 29cm/34頁</p>	
106	<p>「こどもジェンダー」</p> <p>シオリーヌ著 ワニブックス</p>	<p>どうして、オトコノコだけ？ オンナノコだけ？ 助産師／性教育YouTuberのシオリーヌが、36の質問を通してジェンダーについて解説し、自分らしさを見つけることの大切さを伝える。大人向けのメッセージも収録。</p>	<p>1,540円 19cm/151頁</p>	
107	<p>「子どもの権利ってなあに？」</p> <p>アラン・セール著 解放出版社</p>	<p>本書は、子どもが権利を持つとはどういうことかについて伝える絵本です。食べ物を得る権利に始まり、水を飲む権利、家に住む権利、学校に通う権利、暴力を受けない権利、きれいな空気を吸う権利など、たくさんの権利について取り上げています。この絵本が紹介しているのは、人権という概念です。とりわけ、国連子どもの権利条約で取り上げられている子どもの権利について説明しています。オレリア・フロンティの生き生きとしたイラストからは、子どもの権利が大事なものであるというだけでなく、特別なものでもあることが伝わってきます。</p>	<p>2,750円 27cm/43頁</p>	
108	<p>「ランカ にほんにやってきたおんなのこ」</p> <p>野呂きくえ著 偕成社</p>	<p>ランカは遠い国からやってきた10歳の女の子。日本の小学校に入ることになりました。とまどいながらも、違う習慣に一生懸命慣れようとしませんが、ある日ためこんでいた気持ちが爆発して…。言葉が通じないもどかしさと言葉だけではないつながりを、外国からきた子を長年支えてきた作家が描きます。</p>	<p>1,430円 23cm× 25cm/32頁</p>	
109	<p>「チェンジの扉～児童労働に向き合って気づいたこと～」</p> <p>安田菜津紀著 集英社</p>	<p>人生は選択でき、変えることができる。誰もが、そのきっかけを持っている。「チェンジ」のストーリーは、多様性の社会を生きていく私たちへの示唆に富んでいる。希望を取り戻し、人生を変えた子どもたちの物語。 第1章 大切なものって、なんだろう 第2章 勇気をくれる出会い・・・</p>	<p>1,540円 19cm/126頁</p>	
110	<p>「わたし8歳、職業、家事使用人。世界の児童労働者1億5200万人の1人」</p> <p>日下部尚徳著 合同出版</p>	<p>「家の中」で働く女の子たちは、どのような暮らしをしているのでしょうか。なぜ学校にも行かず「家事使用人」になるのでしょうか。世界にいる1億5200万人の児童労働者のうち、家事使用人として働かなければならない女の子のきびしい現実、直面する問題や課題、私たちに今なにができるのかを紹介します。</p>	<p>1,540円 A5版/144頁</p>	


111	<p>「ぼくは6歳、紅茶プランテーションで生まれて。スリランカ・農園労働者の現実から見えてくる不平等」</p> <p>栗原俊輔著 合同出版</p>	<p>ここで生まれた子どもには、未来の選択肢が1つしかない。母も父も祖母も祖父も、みんな農園労働者になってきた。19世紀からほとんど変わらない閉ざされた社会のシステム、くらしの環境、そして差別。スリランカの紅茶プランテーションでは、きょうも女性労働者は茶葉を手づみし、男性労働者は肉体労働に汗を流します。21世紀にもなって、それはあまりにアンフェアだ。日本で紅茶を飲む私たちにできること。</p>	1,540円 A5版/142頁	
112	<p>「990円のシーズがつくられるのはなぜ？ファストファッションの工場で起こっていること」</p> <p>長田華子著 合同出版</p>	<p>世界の縫製工場といわれるバングラデシュには、世界中のアパレル企業から大量に注文が殺到します。世界に販売網をもつH&M、GAPも、日本のユニクロにとっても激安商品の供給国なのです。1カ月4000円ほどで働く女性たちの生活から、グローバル化した世界の現実が見えてきます。</p>	1,540円 A5版/157頁	
113	<p>「SDGs時代の国際協力ーアジアで共に学校をつくる」</p> <p>西村幹子著 岩波書店</p>	<p>子どもたちの「学校に行きたい!」を支えてーバングラデシュで学校づくりに取り組んできたNGOの活動を、日本からの参加者・現地の生徒たちの声とともに紹介します。支援する側・される側ではなく、互いに当事者として「協働」するパートナーシップとは?共に歩む未来をつくる、これからの国際協力を考えてみませんか。「岩波ジュニア新書」。</p>	880円 18cm/166頁	
114	<p>「すごいね!みんなの通学路」</p> <p>ローズマリー・マカーニー著 西村書店</p>	<p>世界のさまざまな地域に住む子どもたちは、どうやって学校に通っているのでしょうか。てくてく歩いて?バスや車に乗って?16か国の子どもたちの通学風景を紹介した写真絵本です。バス通学もあれば、船を漕いで通う子もいます。高い崖を登ったり、綱渡りのように川を渡ったり。水や机を運んでこなければいけない子もいます。いろんな国の現実を知ることのできる、貴重な絵本です。巻頭にはノーベル平和賞受賞、マラウさんの写真を収録。</p>	1,650円 23× 29cm/34頁	
115	<p>「ようこそみんなの世界へ 世界中の子どもたちばんざい」</p> <p>モイラ・バターフィールド著 化学同人</p>	<p>世界の子どもたちはどんなものを食べて、どんな服を着て、どんな遊びをして、どんな言葉を使っているの?世界に興味を持つ第一歩に!世界中の子どもたちは文化も伝統も違って、とってもおもしろい。本の中に出てくるのは103の国と地域。 この本を読むと、世界中のいろんな国の子どもたちがどんな言葉を使っているか、そして、自分とはどんなふうに違ってどんなところが同じなのかを知ることができます。</p>	2,310円 30cm/64頁	

116	「さがす」 長倉洋海著 アリス館	世界中の子どもたちの姿を追った写真絵本。「さがす」をキーワードに、著者自身が、生きる意味を探しながら出会った子どもたちの姿です。紛争地で、寒暑それぞれ過酷な地で、人々の生きる力への驚きが、写真に迫ってきます。何より、多くの子どもたちの笑顔が素晴らしいです。それは、生きる力そのもの。自分の幸せを見つける人々の表情です。いろいろな国を訪れ、なぜこのような状況でも人は強く生き、笑顔が生まれるのかと問い続ける。	1,540円 26cm/38頁	SDGs 全般 
117	「写真で伝える仕事 世界の子どもたちと向き合って」 安田菜津紀著 日本写真企画	「世界をもっと、優しい場所にしていくために」私たちには何ができるのだろう。「写真で伝える仕事」をするうえで大切にしていることから、世界各地で出会った子どもたちの物語。そして、これからの時代を生きる中学生、高校生へ。世界は決して、悲しみや苦しみだけでできているわけではない。若きフォトジャーナリストから未来に向けたメッセージ。	1,019円 21cm/45頁	
118	「チャーシューの月」 村中李衣著 小峰書店	6歳の明希が「あけぼの園」にやってきたのは、うすい雪が舞う2月のはじめだった。春から中学生になる美香の目を通して〈児童養護施設〉で暮らす子どもたちの日々の生活や子どもたちに寄り添う大人の姿が語られる。	1,650円 20cm/222頁	
119	「へいわとせんそう」 谷川俊太郎著 プロンズ新社	戦争と平和とでは何が変わるのか。敵と味方の違いは――。詩人・谷川俊太郎さんが人気イラストレーターと手がけた絵本。「戦争の手触り」を知る谷川さんだからこそ、こだわったポイントがあるという。絵本は左に「へいわのボク」、右に「せんそうのボク」と書かれた見開きのページから始まる。「へいわ（平和）」の方には笑顔の少年のイラストが描かれ、「せんそう（戦争）」の方に描かれた少年はつらそうな様子だ。	1,320円 18.5cm/32頁	
120	「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」 ムヒカ著 汐文社	2012年、ブラジルのリオデジャネイロで国際会議が開かれました。環境が悪化した地球の未来について、話し合うためでした。世界中から集まった各国の代表者は、順番に意見をのべていきました。しかし、これといった名案は出ません。そんな会議も終わりに近づき、南米の国ウルグアイの番がやってきました。演説の壇上に立ったムヒカ大統領。質素な背広にネクタイなしのシャツすがたです。そう、かれは世界でいちばん貧しい大統領なのです。給料の大半を貧しい人のために寄付し、大統領の公邸には住まず、町からはなれた農場で奥さんとくらしています。身なりをかまうことなく働くムヒカ大統領を、ウルグアイの人びとは親しみをこめて「ペペ」とよんでいます。さて、ムヒカ大統領の演説が始まりました。演説が終わったとき、大きな拍手がわきおこったのです。	1,760円 25cm/32頁	SDGs 全般 

121	「未来をつくるあなたへ」 中満泉著 岩波書店	核兵器、難民、環境、格差…。国際連合の事務次長として軍縮問題を担当する著者が、今、世界で起きている様々な課題と向き合い、平和な社会をつくるために、どうすれば核兵器を無くせるのか？格差や不平等を減らすには？そして難民、気候変動、ジェンダーの問題……。さまざまな課題と向き合う人々の姿を紹介しながら、勇気をもって一歩を踏み出すことの大切さを伝えます。メッセージは「世界は必ず変えられる!」。「岩波ジュニアスタートブックス」。	1,595円 B6版/126頁	SDGs 全般 
122	「二番目の悪者」 地林木林著 小さい書房	二番目の悪者。謎に満ちたタイトルです。また帯にも「考えない、行動しない、という罪」とあります。不敵に笑うワインを掲げたライオン。まるで哲学書のような意味深の真っ赤な絵本です。みんなから愛される銀色のライオン。彼を王様にさせまいと金色のライオンはある噂を流し始めたのです…。「嘘は、向こうから巧妙にやってくるが、真実は、自らがし求めなければ見つけれない」架空のお話ではなく、わたしたちが生きる現代への警鐘ともとれます。	1,540円 22cm/61頁	SDGs 全般 
123	「学校では教えてくれない大切なこと(12) ネットのルール」 関和之著 旺文社	今やインターネットは私たちの生活に欠かせないものになっています。インターネットのおかげで生活は便利になりましたが、その分、トラブルも増えています。この本では、そんなトラブルに巻き込まれないようにするための知識や注意点をマンガで楽しく学べるようになっています。正しい知識を身につけて、マナーよく、安全にインターネットを使えるようになりましょう。	935円 21cm/151頁	SDGs 全般 
124	「ともだち」 谷川俊太郎著 玉川大学出版部	谷川俊太郎の珠玉の詩と、和田誠のほのほのとしたイラストによる、幼児～小学校低学年向き絵本。よい友は一生の宝であり、生きて行くうえで友だちがいかに大切かということ、やさしいことばと楽しい絵により、幼児にもわかりやすく語りかける。	1,320円 26cm/72頁	
125	「十歳のきみへー九十五歳のわたしから」 日野原 重明著 富山房インターナショナル	いのちとは。家族とは。人間とは。親・子・孫の三世代三世代をつなぐロングセラー。こどもはもちろん、おとなにもおすすめしたい。日野原重明先生のことばが身に染みる1冊です。今だからこそ伝えたい、日野原先生の思い。寿命ってなんだろう！人間ってすごいね！家族のではぐくまれるもの。きみにたくしたい平和の大切さ国語や道徳の教科書で取り上げられた名著こどもはもちろん、おとなにも勧めたい1冊。「生きるとは、からっぽのうつわのなかに、いのちを注ぐこと」。十歳の子どもたちに向けられた、やさしくわかりやすい文章で、日野原先生が語りかけています。	1,320円 19cm/200頁	SDGs 全般 

126	「いのちのおはなし」 日野原重明著 講談社	95歳のわたしから、10歳のきみたちへ 「いのちは、どこにあると思いますか？」 「いのち」や、いのちをどうつかおうかと決める「ところ」は見えませんが、見えないものこそ大切にすべきです。空気は見えませんが、人が生きるのに大切だということに似ています。——くあとがきより> 95歳の医師、日野原重明先生が小学校で行った「いのち」についての授業の絵本。	1,430円 21cm× 22cm/47頁	SDGs 全般 
127	「10歳の君に贈る、心を強くする26の言葉: 哲学者から学ぶ生きるヒント」 岩村太郎著 絵本の社	「どうして勉強しなければいけないの?」「どうしていじめはなくなるしないの?」「生きている意味はあるの?」学校の先生や親がなかなか答えられない、子どもが抱えるリアルな悩みや疑問を、哲学者の言葉をヒントに解決。哲学を通して子どもの考える力を育てる、必読の一冊。古代ギリシャから近代、現代の有名な哲学者の解説も。	1,650円 21cm/71頁	SDGs 全般 
128	「こども六法」 山崎聡一郎著 弘文堂	子ども向けの法律書。法律はみんなを守るためにある。知っていれば大人に悩みを伝えて解決してもらうのに役立つよ。いじめ、虐待に悩んでいるきみへ、楯となる法律について、イラストとわかりやすい言葉で解説する。	1,320円 21cm/201頁	16 平和と公正な社会を築く 
129	「マンガで読み解く そして日本国憲法はつくられた」 やまさき拓味著 創元社	日本国憲法の作成過程を、史実を忠実に再現しつつ、今なお完全に解明されていない歴史上の謎を解き明かしながら、マンガとコラムでわかりやすく解説する。日本国憲法全文も掲載。	1,540円 19cm/205頁	16 平和と公正な社会を築く 
130	「なぜ僕らは働くのか」 池上彰監修 学研プラス	仕事ってなんだ? どうやって働く? 働くことの意味、生活にかかるお金、勉強することの意味、やりたいことの見つけ方などを、マンガを豊富に交えてわかりやすく解説する。	1,650円 21cm/227頁	8 働きがいと経済成長 
131	「こども手に職図鑑」 子供の科学と手に職図鑑編集委員会 誠文堂新光社	自分の裁量で働けて再就職しやすく、年を取ってもできてAIに奪われない職業を集めた図鑑。AIに取って代わられない仕事100 一生モノの職業が一目でわかるマップ付	2,860円 26cm/239頁	8 働きがいと経済成長 
132	「はたらく」 長倉洋海著 アリス館	人は何のために、はたらくのだろう。真剣な眼差し、明るい笑顔。たくさんの人びとに出会い、見えてきたことは...。山の上で羊を育て、放牧する少年。両親のかわりに市場ではたらく少女。長倉さんが世界各地で出会った子供たちは、家族や仲間と助け合っている誇り、明るさ、生きる力に溢れていた。写真絵本。	1,540円 26cm/40頁	8 働きがいと経済成長 

133	「ガリガリ君ができるまで」 岩貞るみこ著 講談社	「ガリガリ君は「熱いチャレンジ精神」でできている！ 発売以来、約40年にわたり、子どもたちの「No.1アイス」として大人気のガリガリ君。この本は、ガリガリ君がどのように作られ、みんなのもとへ届くのがよ〜くわかる、楽しいドキュメント小説です！	1,540円 20cm/183頁	
134	「零から〇へ」 まはら三桃著 ポプラ社	世界初の高速鉄道車両「初代新幹線」こと0系電車。その開発には、かつて戦争で人を殺める道具となった「ゼロ戦」の技術がつまっていた。国鉄一筋で働いてきた人たちと、旧日本軍からやってきた人たち。様々な人が「鉄道総合研究所」に集い、新型車両の開発に向き合う。「戦争」という大きな罪をそれぞれに抱え、それぞれにぶつかり合い、やがて生み出された新型車両。それは新たな「ゼロ」を継ぐ乗り物であった——。史実を元に描きあげた、熱い熱い物語。	1,760円 20cm/306頁	
135	「日本のスゴイ科学者」 日本科学未来館編著 朝日学生新聞社	私たちが当たり前のように使っているものや知識は、この本に登場する29人の日本人科学者の発明や発見かもしれません。 医学、生物学、化学、物理学、地学 ... 1章 医学のスゴイ科学者（免疫でがん治療の常識くつがえす—京都大学特別教授・本庶佑先生 研究の豆知識；攻撃止めるブレーキ細胞の発見—大阪大学教授・坂口志文先生 ...	1,650円 B5判/135頁	SDGs 全般 
136	「ぼくたちはなぜ、学校へ行くのか。」 石井光太著 ポプラ社	学校行くことが当たり前の子供たちに、世の中には学校に行けない子供たちもいるんだと言ってもなかなか理解はできないものです。世界のどこかでいつも戦争があり、まずしいくらしをしている人たちがたくさんいる。日本にも、まずしさはあるし、差別もある。虐待やいじめもある。それをなくすのは、かんたんなことではない。戦争はいけない、と言うだけでは戦争は止まらない。差別はいけない、と叫ぶだけでは差別はなくならない。マララさんが国際連合で行った演説から、子どもが学校へ通うことの意味を考える。大事な事が書かれている写真絵本です。	1,650円 27cm/63頁	

137	「こども「学問のすすめ」」 齋藤孝著 筑摩書房	「どうして勉強するの？」子どもの疑問に答える形で『学問のすすめ』のエッセンスを齋藤孝が抜き出す。小学校一年生から楽しく読める。第1章 どうして勉強するんだろう（「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」といへり；賢人と愚人との別は、学ぶと学ばざるとによりて出来るものなり ほか）第2章 あなたの夢は何ですか（蟻の門人となるなかれ；一人にてこの日本国を維持するの気力を養ひ、 ほか）第3章 まわりの人や、お金とのつきあい方（およそ人間に不徳の箇条多しといへども、；フランキンにいへることなり、 ほか）第4章 日本で生きるってどうということだろう（人に依頼する者は、必ず人を恐る。；独立の気力なき者は、国を思ふこと深切ならず ほか）	1,650円 21cm/111頁	
-----	-----------------------------------	--	---------------------	---

※備考欄のSDGsマークについて。各図書は、様々なSDGs目標に関係していることも多いため、主なものを掲載しました。

※今年追加した図書は、昨年各校よりお寄せいただいた「おすすめの図書」です。

作成：認定NPO法人川口市民環境会議

協力：川口市内小中学校図書館司書 増田知佳氏